

The Chamber News

—がまごおり—

2015

1

No.760

◆発行所／蒲郡商工会議所 〒443-8505 愛知県蒲郡市港町18-23

TEL.0533-68-7171 FAX.0533-68-0339

http://www.gamagoricci.or.jp/

E-mail info@gamagoricci.or.jp

◆編集発行人／村松 敏夫

◆印刷所／株式会社サンジュ堂印刷 蒲郡市三谷町六舗21番地

平成27年1月号 No.760(平成27年1月1日発行)



主な内容

- | | | | |
|-------------------------------|-----|-----------------------|----|
| * 新年のご挨拶 会頭 小池高弘 | 2 | * G.アカデミーのご案内 | 9 |
| * 新年のご挨拶 市長 稲葉正吉 | 3 | * 集まろう!学ぼう!～青年部 活動報告 | 10 |
| * 干支議員新春アンケート | 4 | * 蒲郡シティセールスプロジェクト活動報告 | 11 |
| * 名刺交換 | 5～7 | * 山本哲司特別顧問が名誉市民に | 12 |
| * 早期提出確定申告相談会のご案内 | 8 | * 議員異動 | 12 |
| * あいち中小企業応援ファンド
助成事業公募のご案内 | 8 | * テックスビジョン2014 ミカワを開催 | 12 |



観光交流立市
がまごおり

発進!! 蒲郡から世界へ—— 地域と歩む商工会議所。

蒲郡商工会議所
メールマガジン
ご登録はホームページより

講読無料 毎月5日・25日発行予定
http://www.gamagoricci.or.jp/

新年のごあいさつ



蒲郡商工会議所 会頭
小池 高弘

新年あけましておめでとございます。

旧年中は、商工会議所の運営につきまして、深いご理解と格別なご支援を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、最近における我が国経済は、アベノミクスの効果もあり、長いデフレからようやく脱出の明かりが見えかけています。しかし、当地域の中小企業は、いまだアベノミクスの効果が実感出来ない状況にあります。円安による原材料及び電力等のコストアップを価格に転嫁することが困難で企業努力だけでは吸収出来ないとの声も多く、また個人消費も消費税のアップにより伸び悩み、卸売や小売業者の方も厳しい状況にあります。

このような状況を商工会議所として認識し、昨年は、challenge&growth(挑戦と成長)をキーワードとして、活気ある蒲郡への再生を目指し様々なチャレンジをしてまいりました。シテイセールスの一環としての

『全国ご当地うどんサミット』の開催。広域化に取り組んだ『みかわdeオンパク』。60回目を迎えた『テックスピジョンミカワ』。ヘルスケアツーリズムとして初めての試みである『健康Design探究の旅2014』。

ビジネスマッチング事業(情報交換・商談会)も併催した『ものづくり博in東三河』等いづれも成功裏に終了することが出来ました。それぞれの事業を通して市内の活性化に貢献出来たと自負しています。これも会員各位と関係者のご協力のお蔭と感謝申し上げます。

本年は、challenge&growthの精神を継続しつつ、さらに商工会議所本来の中小企業に対する経営支援に重点を置くとともに、アクションプランに沿った事業展開を図って参ります。

第1に、中小企業相談所事業の充実であります。人口減少、高齢化、海外との競争激化等我が国経済が構造的変化に直面する中で、地域経済を支え、新た

な需要にきめ細かく対応できる小規模企業の振興に向け、行政や支援機関等様々な関係者の行動を促す仕組みとして、「小規模企業振興基本法」並びに「改正小規模支援法」が成立・施行されました。具体的には、従来から実施してきた経営改善普及事業の中に小規模事業者が地域で経営を持続的に行うためのビジネスモデルの再構築を支援する経営発達支援事業(経営分析・市場調査・事業計画策定、販路開拓等)が位置づけられ重点的に実施していくことになりました。

この経営発達支援事業を円滑に推進するためには、中小企業相談所の支援体制・機能強化を図るとともに、経営指導員が経営者に寄り添い、専門家や他の支援機関と連携し経営に関する悩みに対し課題解決まで支援できるよう、支援力の向上を図ってまいります。

また、創業支援においては、行政・地元金融機関等の支援機関との連携を強化し、敷居の低い、ワンストップで相談のしやすい環境づくりを推進するとともに、創業計画策定セミナーや専門家による個別相談の充実によって、より身近で実効性の高い支援を実施してまいります。

第2に、昨年からアクションプランを深掘して推進し、特に観光産業とヘルスケア産業の振興にスポットを当てた施策に取り組んでまいります。具体的

には、今年も当地での開催が決まった「第5回全国ご当地うどんサミット」。広域化して取り組んだ「みかわdeオンパク」は、今年各市町村(各地域)の特色ある一押し観光資源を活用して、より地域色を活かした広域開催を行ってまいります。また、ヘルスケアプロジェクトでは、働く人の健康づくりに重点を置いて取り組んでまいります。

第3に、地元産業界からの強い要望である国道23号蒲郡バイパス東部区間、国道247号中央バイパス、国道473号の整備促進、三河港マイナS11m岸壁建設促進及び埠頭用地の整備促進などのインフラ整備を実現するために、国、県、市等への積極的な要望活動を引き続き実施して参ります。

また、消費税率アップによる個人消費の伸び悩みに対して、個人消費を喚起するべくプレミアム付き商品券の発行を実施すべく行政に積極的な予算要求を致しております。

さらに本年は、平成28年に創立70周年を迎える蒲郡商工会議所の使命を再確認し、「もう一度patzo」をスローガンに当商工会議所のあり方を根本的に問い質す年にしてまいります。

本年も商工会議所に対し、引き続き格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



尾崎特許

お客様に安心と安全を提供します。
弁理士(特定侵害訴訟代理業務可能)

尾崎隆弘

〒443-0057 蒲郡市中央本町11番14号
TEL.0533-66-1847 FAX.0533-66-1848
E-Mail: info@patoza.com
URL: http://www.patoza.com

特許・実用新案
・意匠・商標・外国
・調査・鑑定・相談
・特許訴訟

ゆたかな地域社会
づくりに奉仕する



蒲郡信用金庫

理事長 竹田知史

蒲郡市元町5番8号
☎ 0533-69-5311(代)
http://www.gamashin.co.jp/

市長年頭あいさつ



蒲郡市長
稲葉正吉

新年明けましておめでとうございませす。

市民の皆様、並びに商工会議所会員の皆様には、健やかな新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、日ごろから市政に対するご理解とご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

市長として4年目となる本年も、私の考える蒲郡市の進むべき大きな目標であります「活気のある蒲郡」「元気のある蒲郡」を目指し、引き続きフットワーク良く、スピード感を持ち、現場主義で精いっぱい取り組んでまいります。

昨年を振り返りますと、期待されておりました景気の回復も、4月の消費税増税の影響を受け、7月〜9月期の実質GDP成長率がマイナスとなり、消費税率再引き上げの延期と、衆議院の解散総選挙が行われるなど、依然として厳しい状況が続くこととなりました。

また、温暖化による影響とみられる全国各地で発生したゲリ

ラ豪雨、戦後最多の犠牲者を出した御岳山噴火など、自然災害の予知の難しさをあらためて認識した一年ではなかったかと思えます。

このような暗い話題もありましたが、本市では市制施行60周年を迎え、4月には記念式典を開催し、蒲郡市の発展にご尽力いただきました方々の表彰を行うとともに、数々の記念行事を行うてまいりました。

その他にも、国道23号蒲郡バイパス西部区間開通、都市計画道路五井線開通などの都市基盤整備や、ポータルレース蒲郡新スタンドオープン、新規漁業就業支援事業研修のスタート、ラグーナ蒲郡の民間会社への移譲など、蒲郡市発展のため、様々な施策に取り組んでまいりました。

今年、私が掲げる施策の一つであります「働く場の確保・産業の振興」について、新規立地を希望する企業や、既存企業の増設・移転のニーズの把握などの情報収集を広域的に行い、

新規の工業用地の開発の実現に向けて諸課題の解決を図る一方市内の遊休地への企業誘致もあわせて進めてまいります。

また、新産業の創出といたしまして、昨年策定した蒲郡市ヘルスケア計画に基づき、ラグーナ蒲郡未利用地（ヘルスケア領域）開発に係る基本計画を策定し、「健康・長寿のまちづくり」「ヘルスケア産業の集積」に取り組んでまいります。

「活気のある蒲郡」「元気のある蒲郡」を実現するためには、市民の皆様が健康でなければなりません。これまで「蒲郡市健康大学糖尿病予防学部」の開校や、国の補助事業の採択を受けた「体重測定1000日チャレンジ！めざせ1万人！」、また愛知県と共同実施の「健康マイレージ事業」、さらに、がんの早期発見のため、がん検診を5000円で受診できる「ワンコインがん検診」の導入など、さまざまな事業に取り組んでまいりました

が、本年も積極的に市民の健康づくり施策を進めてまいります。都市基盤整備の面については、地域産業の発展と都市機能の充実が、市民生活の利便性向上などにおいて最重要課題だと考えています。現在、着々と整備が進んでおります。国道23号蒲郡バイパス東部区間及び国道247号中央バイパスの早期完成を目指し、国・県に積極的に要望するとともに、用地取得、道路整備など出来る限り協力してま

いります。

また、三河港蒲郡地区のマイナス11m岸壁は、今年3月までに一部完成・供用開始の見込みですが、全ての岸壁の早期完成を目指し、岸壁及びふ頭用地の整備促進につきましても、引き続き国・県に働きかけてまいります。

名鉄西尾・蒲郡線の存続につきましては、「高校生や高齢者などの地域住民にとって欠かすことのできない路線である。」との認識の下、蒲郡市・西尾市の両応援団を基軸とする活性化協議会を立ち上げ、活性化実施計画を策定し、地域住民、小中高の学生・生徒、経済界、観光協会、交通事業者及び行政が一体となって、地域あげての利用促進、沿線の活性化に努めているところであります。

現在、平成27年度まで存続が決定しておりますが、平成28年度以降も引き続き存続に向けて活性化協議会で策定された利用促進のアクションプランを着実に推進し、地域総ぐるみで地域住民の足である名鉄西尾・蒲郡線の一層の利用促進、沿線の活性化を図ってまいりたいと考えております。

最後になりますが、皆様には、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、今年一年が皆様にとりまして、輝かしい年となりますことを祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

素敵な街創りのパートナー



小池商事株式会社

取締役社長 小池 高弘

蒲郡市中央本町9番6号
電話 0533-68-5101 (代表)

人にやさしい暮らしと街づくり

アパマンショップ 蒲郡店

資産運用相談・設計管理
建設・売買仲介

0533-65-2501

地域包括コミュニティケア

高齢者住まい法：国土交通省・厚生労働省共管

サービス付き高齢者向け住宅

家族同様のあたたかい生活をご提供します

運営事業所 **老人福祉会館** 0533-57-5775

「西尾市文化会館」前 〒445-0877 西尾市山下町泡原42-1

新春アンケート

未年の議員に聞きました。

2015

今年の干支は未年。干支に因んだ恒例企画として、未年生まれの議員の方々にアンケートをお願いし、ご回答いただきましたのでご紹介申し上げます。

〈設問項目〉

- ① あなたの新年の抱負は
- ② 貴社の社是、社訓、あるいはあなたの座右の銘は
- ③ 最近読まれて感銘を受けた書物、あるいは愛読書は
- ④ あなたの健康法は
- ⑤ あなたの趣味は
- ⑥ 新聞、テレビなどご覧になり一番の関心ごとは
- ⑦ 貴社のPRをどうぞ



鈴木 岳嗣氏 (公大(株)代表取締役会長) 昭和18年生

- ① チャレンジ
- ② 公明正大
- ③ 中村天風講演録 (成功の実現その他)
日本人に生まれて、まあよかった (平川祐弘)
- ④ 水泳、ゴルフ
- ⑤ 健康法と同じ、読書
- ⑥ 円安、国の借金、対中・対韓政策等。
- ⑦ メイドインジャパンの商品、メイドインジャパンのサービス。それが我社の考える「おもてなしの心」です。

小川 健司氏 (豊鉄タクシー(株)取締役社長) 昭和30年生



- ① 何事にも自信をもって全力でチャレンジ!!
- ② 「不易流行」(座右の銘)
- ③ 道をひらく(松下幸之助)
- ④ 一日一歩でも多く歩くこと
- ⑤ スポーツ観戦、読書
- ⑥ 日本の政治・経済動向
- ⑦ 「安心・安全」を提供し、地域に愛され信頼されるタクシー会社を目指します。

梅田 重則氏 (豊田東海警備(株)代表取締役) 昭和42年生



- ① 昨年走れなかったフルマラソンを今年走る!
- ② 経営理念「私たちは心を込めた安全サービスを提供し、安心して暮らせる社会の実現を目指すことで『四方(よも)』『お客様・社員・株主・社会』の幸せを追求します。」
- ③ カラマーズの兄弟(ドスト

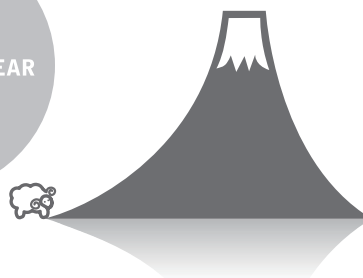
エフスキー(著) 亀山郁夫(訳)

- ④ 家庭円満であること(お酒がおいしく飲めるように)。
- ⑤ 当選しないと走れないメジャーなマラソン大会にエントリーすること
- ⑥ リニア新幹線と東京オリンピック
- ⑦ 地域密着で頑張るぞ!

景山 博幸氏 (日本通運(株)蒲郡支店 支店長) 昭和42年生



- ① 剛毅果斷
- ② 日本通運グループ企業理念 私たちの使命それは社会発展の原動力であること
私たちの挑戦それは物流から新たな価値を創ること
私たちの誇りそれは信頼される存在であること
- ③ 嫌われる勇氣(岸見一郎・古賀史健)
- ④ 快食・快眠・快便
- ⑤ スポーツ観戦、ゴルフ
- ⑥ 経済動向
- ⑦ 世界日通 お客様のグローバルビジネスをフルサポートします。

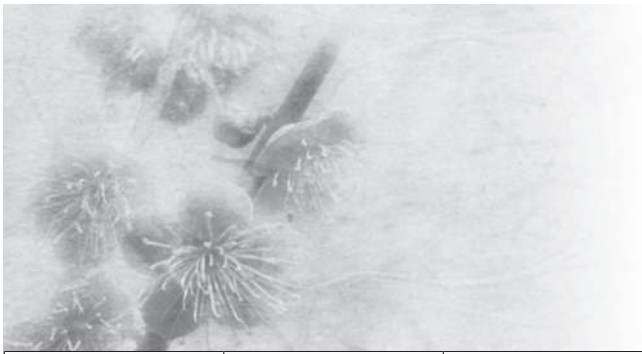


謹賀新年

【名刺交換】

-順序不同-

<p>蒲郡市清田町上中郷十八 石渡社会保険労務士事務所 社会保険労務士 石渡委津子</p>	<p>蒲郡市三谷町東四丁目三番地 有限会社 石黒商店 代表取締役 石黒裕之</p>	<p>株式会社 アーデンハウスデザイン 代表取締役 今井正樹</p>	<p>蒲郡市竹島町二番一九号 愛知プラスチック工業株式会社 代表取締役会長 大竹勝俊 代表取締役社長 大竹永悦</p>	<p>愛知海運株式会社 蒲郡カンパニー 取締役 カンパニー長 浜條清明 蒲郡市浜町二十一番地</p>	<p>蒲郡市浜町二十四番地三 アイシン・エイダプリユ株式会社 蒲郡工場 取締役社長 川本 睦</p>
<p>蒲郡市浜町十二番地 江間忠ウッドベイス株式会社 取締役社長 中野喜隆 TEL 六六一〇二二</p>	<p>株式会社 ウッドワン 東海製造部 蒲郡工場 取締役部長 高橋雄二 蒲郡市浜町十五</p>	<p>蒲郡市宮成町三番十九号 伊藤光学工業株式会社 代表取締役 伊藤 寛</p>	<p>蒲郡市松原町四番二十一号 株式会社 一色屋 代表取締役 高須一緒</p>	<p>蒲郡市形原町編笠二七 市川漁網製造株式会社 取締役社長 市川克之</p>	<p>板倉実業株式会社 代表取締役 板倉四郎 蒲郡市松原町五番二十号</p>
<p>蒲郡市形原町北戸甫井十一一 カネヤ製綱株式会社 取締役社長 牧原孝二郎</p>	<p>蒲郡市形原町港町一五五 カネキ水産株式会社 代表取締役社長 鈴木康仁</p>	<p>蒲郡市港町二十二 ガステックサービス株式会社 東三河支社 蒲郡営業所 取締役支社長 鈴木一司 TEL 〇五三三二六九一三五六 FAX 〇五三三一六七七一七九七</p>	<p>蒲郡市三谷北通四丁目八十一番地 音部株式会社 代表取締役 水藤晴義</p>	<p>蒲郡市浜町八九番地 株式会社 小田鐵工 代表取締役 小田洗生</p>	<p>公認会計士 大岩敏郎 六八一三五八七</p>
<p>蒲郡市商店街振興組合 連絡協議会 会長 田村 勇</p>	<p>蒲郡市旭町四番七号 蒲郡市上下水道工事協同組合 代表理事 牧原義男</p>	<p>蒲郡市竹島町十五一 蒲郡クラシックホテル 代表取締役 山下智司 支配人 長神友昭</p>	<p>株式会社 蒲郡オレシパーク 代表取締役 本多宏巨 蒲郡市清田町小栗見一一九三</p>	<p>蒲郡市浜町九四番地八 蒲郡運送株式会社 代表取締役 伊藤公一</p>	<p>蒲郡市豊岡町五反田三〇一 ガマカ工業株式会社 代表取締役 小田裕慈</p>
<p>蒲郡温泉 ホテル竹島 取締役社長 市川行雄 取締役相談役 竹内康彦</p>	<p>蒲郡市神明町十四番十三号 蒲郡葬具有限公司 代表取締役 林 晃司</p>	<p>蒲郡市港町十八一三三 蒲郡石油業協同組合 理事長 伊藤徳郎 副理事長 平野長一 副理事長 横井快始</p>	<p>蒲郡市御幸町二十八番一〇号 株式会社 蒲郡製作所 代表取締役 伊藤智啓</p>	<p>蒲郡市元町五番八号 蒲郡信用金庫 理事長 竹田知史 TEL 六九一五三一 FAX 六八一四七三二</p>	<p>J A 蒲郡市 代表理事組合長 鈴木茂正 蒲郡市宮成町二番一号 TEL 六八一六六三一 FAX 六六一一五八七</p>



謹賀新年

【名刺交換】

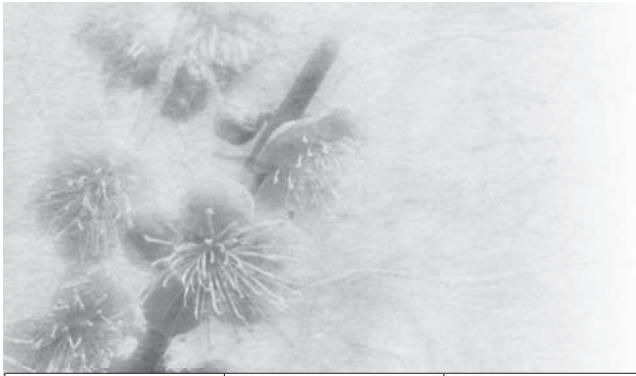
ー順序不同ー

<p>蒲郡市元町四番三号 小森株式会社 代表取締役社長 市川博章</p>	<p>蒲郡市三谷町上野二四二五合併地 公大株式会社 代表取締役 鈴木公輔</p>	<p>代表取締役社長 小池高弘 蒲郡市中央本町九番六号 電話 六八一五一〇一 FAX 六九一二五〇五</p>	<p>代表取締役 大浦宗久 蒲郡市西浦町大山二十五 TEL 五七一三二〇一 FAX 五七一五一一九</p>	<p>蒲郡市丸山町四番三八号 株式会社金トビ志賀 代表取締役 志賀重介</p>	<p>代表取締役社長 尾崎英夫 蒲郡市西浦町川東三一番地 電話 〇五三三(五七)五三五一 FAX 〇五三三(五七)一五七七</p>
<p>蒲郡市旭町七十七 株式会社鈴木文具 代表取締役 鈴木幹夫</p>	<p>中日新聞 株式会社鈴木新聞舗 取締役会長 鈴木殖夫 代表取締役社長 鈴木康仁 TEL 六八一四二六八 FAX 六七二二二</p>	<p>蒲郡市浜町八十八番地 新日工業株式会社 代表取締役 宮本寿孝</p>	<p>蒲郡市三谷町六舖二十一番地 株式会社サンジユ堂印刷 代表取締役 廣中康人</p>	<p>蒲郡市形原町東中畑二七一三 株式会社近藤鐵工所 取締役社長 近藤昌泰</p>	<p>蒲郡市元町十二番一号 株式会社近藤製作所 代表取締役 近藤茂充 TEL 六八一六一五六代</p>
<p>蒲郡市形原町東久ノ上三九一五 TEL 五七二一三三八 中部繊維ロップ工業協同組合 理事長 牧原孝二郎 副理事長 稲葉隆志</p>	<p>蒲郡市港町二番五号 竹本油脂株式会社 取締役社長 竹本元泰</p>	<p>蒲郡市拾石町浅岡一三三三 株式会社千賀屋 代表取締役 千賀信明</p>	<p>蒲郡市浜町三六 積水ナノテクノロジー株式会社 代表取締役社長 上坂外志夫 TEL 六八一四六六六</p>	<p>蒲郡市元町六一一 株式会社スヤマ 代表取締役社長 太田公明</p>	<p>代表取締役社長 鈴木康仁 蒲郡市浜町七四番地 電話 六八一六一八六代 http://www.suzunakakogyo.co.jp</p>
<p>額田郡幸田町大字六栗字上八反田一番地 中村精機株式会社 代表取締役 中村 仁 http://www.nsgear.co.jp</p>	<p>蒲郡市元町四番三号 豊田東海警備株式会社 最高顧問創業者 佐々木義祐 代表取締役社長 酒井法文 代表取締役副社長 梅田重則</p>	<p>豊橋市神野新田町字ルノ割三三三 株式会社トソー 代表取締役会長 加藤佳洋 代表取締役社長 加藤義和</p>	<p>蒲郡市豊岡町中村一番地の一 東京製綱繊維ロップ株式会社 代表取締役 細田昌俊</p>	<p>蒲郡市宝町二番二十九号 艶栄工業株式会社 代表取締役社長 嶋田義男</p>	<p>蒲郡市宝町一五一〇 TEL 〇一一〇九八五一六一二 中部電力株式会社 蒲郡サービスステーション 所長 原田裕史</p>
<p>蒲郡市三谷町常徳27番地 フタキインテリア株式会社 代表取締役 朝倉憲一 TEL 六八一七二一五 FAX 六八一七二二〇</p>	<p>蒲郡市三谷町九舖七三 藤浜染工株式会社 取締役社長 藤田洋一郎</p>	<p>日本通運株式会社蒲郡支店 支店長 景山博幸 蒲郡市浜町七三二六 TEL 六九一一一五五 FAX 六七一四六三二</p>	<p>蒲郡市拾石町前浜三四番地一四 株式会社ニデック 代表取締役社長 小澤素生 http://www.nidek.co.jp</p>	<p>蒲郡市浜町三四番地 日新鋼管株式会社 蒲郡工場 工場長 井上正二</p>	<p>代表取締役社長 山本英夫 蒲郡市浜町四七番地 TEL 〇五三三(六八)六六七一</p>

謹賀新年

【名刺交換】

-順序不同-



<p>ひな人形製作 株式会社 三喜 代表取締役社長 清水文平 幸田町大字坂崎字広野七八</p>	<p>三河信用組合 理事長 田中則男 蒲郡市神明町二番二〇号 電話 六九一・三三三六 FAX 六九一・三三三〇</p>	<p>株式会社ミカワエンジニアリング 代表取締役 味岡 正 本社 蒲郡市中央本町十二一七 工場 豊川市御津町佐脇字三号地一十六</p>	<p>丸千水産株式会社 代表取締役 千賀昭政 蒲郡市三谷町二舗五六番地の一</p>	<p>株式会社 松坂 代表取締役社長 松永卓士 蒲郡市栄町六番十一号 TEL 〇五三三・六八・七三二七</p>	<p>蒲郡市拾石町東浜三一番地一六 ホイテクノ物流株式会社 代表取締役会長 青木良浩 代表取締役社長 加藤雅仁 TEL 六九・三三三一 FAX 六八・一五三四</p>
	<p>蒲郡市宝町三番十二号 山八商事株式会社 代表取締役 鈴木俊介</p>	<p>蒲郡市旭町十番二号 森菊株式会社 代表取締役社長 市川喜英</p>	<p>三谷温泉旅館振興協同組合 代表理事 杉山和弘 蒲郡市三谷町蔵欠十四一</p>	<p>蒲郡市浜町九四番地の四 ミナト運輸株式会社 代表取締役社長 木俣順生 TEL 六八・六六六六 FAX 六九・七二二六</p>	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>蒲郡金融協会</p> </div> <p>三菱東京UFJ銀行 名古屋銀行 愛知銀行 蒲郡信用金庫 西尾信用金庫 豊川信用金庫 岡崎信用金庫 三河信用組合 蒲郡市農業協同組合</p> <p>新春を迎え 平素のご厚情を 深謝し皆様のご多幸を お祈り申し上げます 蒲郡商工会議所</p>				



ご相談のご予約はお早めに・・・

所得税・消費税 早期提出確定申告相談会

所得税及び消費税の申告書を作成するにあたってのご相談をお受けする「確定申告相談会(無料)」を東海税理士会豊橋支部の協力を得て、下記の通り開催致します。個人事業者の平成26年分確定申告の期限は、所得税が3/16、消費税が3/31です。余裕をもったお早めのご予約・ご相談をお願い致します。

ご予約の受付開始 平成27年1月14日(水) 9:00より
TEL: 0533-68-7171 蒲郡商工会議所まで

【期 日】 平成27年2月9日(月)～13日(金)
11日(水・祝は休み)

【時 間】 9:30～12:00 13:00～15:30

【場 所】 蒲郡商工会議所 205会議室

【指導員】 東海税理士会豊橋支部税理士(各日3名)

【対 象】 事業・不動産所得者及び給与所得者

●ご予約に際してのお願い事項

- ・予約制となっておりますので下記連絡先までご予約ください。(申告書提出のみは、ご予約なしで受領します。)
- ・予約申込は、相談希望日とその午前・午後の区分をお申し出下さい。申込み順にて受け付け致します。時間のご指定はできませんので予めご了承下さい。
- ・消費税の申告についてご相談される場合には、ご予約時にお申し出下さい。
- ・早期提出確定申告相談会では、e-Taxによる代理送信・本人送信を行うことができます。(ご希望の方のみ)

●ご相談に際してのお願い事項

- ・決算書(控)の月別売上・仕入、必要経費の科目ごとの合計額など、分かるところは記入してお越し願います。
- ・土地建物や株式等の譲渡所得についてのご相談はお受けできませんので、予めご了承下さい。
- ・ご持参頂くもの

①決算書・確定申告書一式(今年の控えも)

②帳簿一式

③印鑑

④事業収入以外の収入がある場合の関係書類(給与所得や公的年金等の源泉徴収票等)

⑤配偶者特別控除を受ける際の配偶者の収入金額

⑥支払った保険料等の額(国民健康保険料、介護保険料等)

⑦各種所得控除の控除証明書(小規模企業共済掛金、国民年金保険料、生命保険料、地震保険料等)

⑧医療費控除を受ける際の領収書(個人別、病院別にまとめて集計して下さい)

2月16日以降の確定申告のご相談は・・・

【期 日】 平成27年2月16日(月)～2月25日(水)(土日除く)

【時 間】 9:30～12:00 13:00～15:30

【場 所】 蒲郡商工会議所 相談室(1F)

【指導員】 税理士 各日1名(随時商工会議所経営指導員)

【対 象】 事業・不動産所得者及び給与所得者

ご予約受付開始: 1/23(金) 9:00より

■お問合せ・お申込み

蒲郡商工会議所中小企業相談所 TEL: 0533-68-7171

販路拡大・新商品開発を応援!

平成27年度あいち中小企業応援ファンド助成事業
第1回募集のご案内～2/6締切り

■ご相談はお気軽に!

蒲郡商工会議所中小企業相談所 TEL: 0533-68-7171

あいち中小企業応援ファンドは、国((独)中小企業基盤整備機構)と県の資金に加え、地域の金融機関の資金協力の下、(公財)あいち産業振興機構に基金を造成し、その運用益で、地域資源を活用した中小企業の新事業展開を支援することにより、本県地域経済全体の底上げを図ることを目的としています。

①地域産業資源活用応援ファンド

【助成対象者】

個別の中小企業者、団体及び中小企業者のグループ及び中小企業者の支援機関

【助成対象分野・助成対象事業】

県内の地域産業資源を活用した新製品開発や販路拡大などの新事業展開

【助成限度額・助成率】

中小企業者枠	個別の中小企業者 ・助成限度額: 50万円以上 300万円以内 ・助成率: 1/2以内 団体又は中小企業者のグループ ・助成限度額: 50万円以上 500万円以内 ・助成率: 1/2以内
支援機関枠	・助成限度額: 100万円以上 1,000万円以内 ・助成率: 2/3以内

②モノづくり応援ファンド

【助成対象者】

個別の中小企業者、団体及び中小企業者のグループ

【助成対象分野・助成対象事業】

次世代成長産業分野及び地場産業分野での地域資源を活用した新製品開発や販路拡大などの新事業展開

【助成限度額・助成率】

- ・助成限度額: 50万円以上 500万円以内
- ・助成率: 1/2以内

③農商工連携応援ファンド

【助成対象者】

個別の中小企業者、団体及び中小企業者のグループ

【助成対象分野・助成対象事業】

あいち産業科学技術総合センターや愛知県農業総合試験場等と連携して行う地域資源の農林水産物を活用した新事業展開

【助成限度額・助成率】

- ・助成限度額: 50万円以上 500万円以内
- ・助成率: 1/2以内

【募集期間】

平成27年1月8日(木)～平成27年2月6日(金)

☆対象となる経費及び応募方法などの制度の詳細は、あいち産業振興機構ホームページでご確認下さい。

<http://www.aibsc.jp/>

■お問合せ・お申込み

(公財)あいち産業振興機構

新事業支援部 地域資源活用・知的財産グループ

TEL: 052-715-3074 FAX: 052-563-1438

人材育成セミナーのご案内

蒲郡商工会議所人材育成支援事業
G.ACADEMY

厳しい経済環境の中、企業が存続し、成長・発展していくためには、何よりも人材の育成が欠かせません。本所ではこのような情勢を踏まえ、G.アカデミーを開設し、経営者から従業員までの各人の能力開発を促すための人材育成セミナー・講座等を数多く開催しております。また、G.アカデミーメンバー登録をいただくと、最新の人材育成セミナー情報・地域情報満載のメールマガジン配信サービスやを利用することができます。この機会に、人材育成セミナーへの参加及びごメンバー登録をお願いいたします。

◆今後のセミナー開催予定

中小企業向け 体系的人事教育プログラム導入セミナー			
日時	2月5日(木) 15:00～	主な対象者	経営者、総務・人事・教育担当者
		講師	<ul style="list-style-type: none"> ■国立大学法人愛知教育大学 名誉教授 竹内 登規夫 氏 ■豊川商工会議所 副会頭 小野 喜明 氏
場所	蒲郡商工会議所 201 会議室	受講料	無料
		■セミナーのポイント 企業が人材不足にならないために必要な人材育成方法について紹介し、自社が求める人材を育成するための人事教育プログラムについて検討頂きます。経営者並びに、総務・人事・教育ご担当者のご参加をお待ちしております。	

労働講座のご案内

パートや契約社員等の非正規社員の占める割合は全労働者の4割近くに達し、企業における非正規社員の適切な労務管理が求められています。また、平成25年の労働契約法の改正、平成27年4月のパートタイム労働法の改正など非正規社員に関わる労働法規の改正が相次いでおり、企業の適正な対応が課題となっております。本講座では、こうした法改正への対応策や労務トラブルの未然防止のポイントなどを実務的視点からわかりやすく説明します。

日時：平成27年1月20日(火) 13:30～16:30

場所：愛知県東三河総合庁舎 2階大会議室

主な対象者：中小企業の事業主、人事労務担当者、労働組合関係者、勤労者等

申込締切：平成27年1月13日(火)

第1部 13:30～14:20

改正パートタイム労働法について

講師：愛知労働局雇用均等室 担当官

第2部 14:30～16:30

他社の好事例から学ぼう！非正規社員の労務管理のポイント

講師：Bee パートナース社労士事務所 代表 吉岡 規子 氏 (特定社会保険労務士)

・労務トラブルの現状を知ろう (個別労働紛争解決制度施行状況より)

・非正規社員の労災保険・雇用保険・健康保険・厚生年金保険は？

・労働契約(無期・有期)や労働条件の変更についての留意点は？

・正社員との差別的取り扱いとは？

・他社好事例から学ぶ人事評価やキャリアアップ・正社員登用推進措置等



※本制度の詳細内容はパンフレット等をご覧ください

小規模企業共済制度

節税しながら積み立てられる
事業主の退職金制度!!



1

加入し、掛金を毎月
積み立てておけば…

2

将来、「廃業」「役員退任」
等が生じたときに共済金
をお受け取りいただけます

3

現役引退後の
安心した生活
設計が図れます

★掛金は全額所得控除の対象になります

すでに本制度に加入されている方は…

掛金月額1,000円～70,000円の範囲内で
自由に設定できます(500円きざみ)

▶現在の掛金月額が7万円に達していない
方は、増額をお勧めいたします

小規模企業共済のお申込みは

蒲郡商工会議所

〒443-8505 愛知県蒲郡市港町18番23号

TEL: 0533-68-7171 FAX: 0533-68-0339

制度の運営機関：独立行政法人中小企業基盤整備機構 TEL: 050-5541-7171(共済相談室)

集まろう！ 学ぼう！

地域経済活性化の担い手として常に注目される団体であり続けるために

Gamagori Young Entrepreneurs Group
蒲郡商工会議所青年部 活動報告

11月第2例会「冬のときめきサタデー」

キラめくツリーに3,000人があつまる



多くのご来場者で賑わう点灯式の模様

当市の夏を象徴する催事が「蒲郡まつり」であるなら、「冬のときめきサタデー」が冬を象徴する催事となる事を目指し、蒲郡市がシティドレッシング事業として実施する蒲郡駅周辺のイルミネーションを市民参加で拡大し、市制60周年に相応しい彩りと賑わいを創出する事を目的に、去る11月29日に11月第2例会「冬のときめきサタデー（通称：冬サタ）」を開催しました。

開催にあたっては、昨年度ペットボトルによるイルミネーション「願いのツリー」を企画製作した有志の方々、蒲郡 YEG が共同で実行委員会を組織し、蒲郡 YEG の小林英一郎会長が実行委員長、7月例会「蒲郡まつり ときめきサタデー（H26年7月19日）」も企画した蒲郡 YEG の地域活性化委員会（稲吉伸英委員長）が主管して実施しました。

イベントの象徴は、高さ5mに及ぶ巨大イルミネーション「願いのツリー」で、総数5機2,000本を超えるペットボトルには、一枚一枚蒲郡市民の方の願いが描かれております。（点灯期間～ H27年1月17日）

また、商工会議所会員企業の飲食店等が出展した「しるもんサミット」には、温かい蒲郡グルメが10品目。スープカレー、しし鍋、もずくそば、豚汁、牛すじ汁、海老と魚の漁師汁、台湾ラーメン、辛鍋、クラムチャウダー、ガマゴリうどん等が揃った屋台には、多くの来場者が並び、冬ならではの味覚を満喫されていました。

その他、愛知工科大学の協力によるプロジェクション・マッピングの上映、夜店らしい体験ができる遊び屋台、日本有数のバリトン歌手堀内康雄氏によるワークショップ、大道芸、木船幼稚園鼓笛隊、キッズダンス、フラダンス、ゴスペル等々の華やかなイベントが数多く開催され、来場者は3,000名に及ぶ一大事業となりました。



日本 YEG 仲田会長らとの懇談会

青年経済人同士 YEG 事業を語る



参加者全員での記念撮影（仲田会長は左から二人目）

地域を支える青年経済人が集う商工会議所青年部（YEG）は、全国408の単会があり、総勢2万9,000名超の会員を持つ一大組織となっています。その中枢となるべく昭和56年に発足した日本商工会議所青年部（日本 YEG）ですが、本年度の重点事業に各単会との交流を深め、連携を通じた組織力強化を図る事が挙げられております。その為、相互理解を深める機会として、仲田憲仁会長をはじめとした執行部らが国内408地域を実際に訪れ、順番に懇談会を開催されています。

去る12月9日には、仲田憲仁会長（那覇 YEG）、加藤貴士副会長（伊勢 YEG）、蒲谷和幸氏（瀬戸 YEG・愛知県連より出向）らを始めとした日本 YEG の方々が本所へお越しになられ、懇談会を開催致しました。

懇談会では、日本 YEG 事業の説明、小林英一郎会長による蒲郡 YEG 事業の説明に引き続き、同じ YEG の会員として、地域を支える青年経済人として意見を交わし、歓談を通して堅い絆を確認し合いました。

次回例会

- 1月第一例会「税務研修会 相続税・贈与税の基礎知識」
日時：1月21日（水）19：00～21：00
会場：蒲郡商工会議所
- 1月第二例会「第7弾 婚活応援イベント」
日時：1月31日（土）13：00～17：00
会場：蒲郡商工会議所



- 眼科医療
- 眼鏡機器
- コーティング
- 産業用検査機器



Eye & Health Care

株式会社 **ニデック**

〒443-0038 愛知県蒲郡市拾石町前浜34-14
URL : <http://www.nidek.co.jp>

THE ART OF EYE CARE

～ロケとグルメで蒲郡を全国に！
蒲郡シティセールスプロジェクト～



蒲郡シティセールスプロジェクト「ガマゴリ・ラ」は、
ロケとグルメによる地域活性化を目指し活動しています。

ガマゴリうどん 出展イベントのご紹介

- ①みなとオアシス会議
日 時：平成 27 年 1 月 30 日（金）
会 場：ホテル竹島
- ②三河湾健康マラソン
日 時：平成 27 年 2 月 8 日（日）
会 場：蒲郡市民会館
- ③蒲郡市農林水産まつり
日 時：平成 27 年 2 月 15 日（日）
会 場：蒲郡市民会館



新たなうどん文化を創造する祭典に参加
全国年明けうどん大会2014 in さぬき



現地ボランティアの方々と共に記念撮影

「年明けうどん」とは、さぬきうどん振興協議会等が新たな麺食行事の普及に向け提唱するもので、多忙な新年に気軽に食べられる国民食であり、他の麺類に比べて太く長いうどんに華やかな紅の具材を添え、新しい文化として定着する事を目指すものです。

去る 12 月 13、14 日の二日間に亘り香川県高松市にて初めての「全国年明けうどん大会」が盛大に開催され、北海道から沖縄まで集まった 25 の出展団体の一つに「ガマゴリうどん」も加えさせていただきました。蒲郡からは総勢 9 名が参加し、多くのボランティアの方々と共に二日間合計で 1,700 食を提供し、うどん県の来場者 3 万人に向け、ご当地うどんを通じたシティセールスに取り組んで参りました。

*** ミカワ・コットン・プロジェクト in 蒲郡 ***

～この三河産地で棉を栽培し、製品化するメイド・イン・ミカワの三河木綿プロジェクト～
Facebook ページ「ミカワ・コットン・プロジェクト in 蒲郡」で発信中！



11/22 に「2014 全国コットンサミット in 蒲郡」が、「コットンのふるさと三河から未来へ」をテーマに盛会に開催されました。会場には、1,000 名を超える皆様にご来場いただきました。サミットでは、全国各地の綿花栽培と製品化についての事例発表や、国際綿花商品のこれからの展開について、パネルディスカッションが行われました。



11月14日
(206日目)
棉畑では、棉の収穫が進んでいます！

SANJUDO ADVERTISEMENT DESIGN SYSTEMS CO., LTD.

最新の設備と豊富な経験・確かな技術が
お客様のニーズにお応えします。

株式会社 サンジュ堂印刷
〒443-0021 愛知県蒲郡市三谷町六舗21番地
TEL.0533-68-2265 FAX.0533-68-2677
E-mail san@sk.aitai.ne.jp
URL http://www.sanjudo.jp

—— 会計・税務のトータルサポート ——

税理士法人 みどり経営

●代表社員税理士 天野 卓男 ●社会保険労務士 守山 暁子

資金繰り応援団

経営計画・公的資金や助成金の活用など
御社の資金繰りを強力にバックアップします！

相続・事業承継・創業支援 etc 株式会社みどり経営システム
お気軽にご相談下さい。 刈谷市幸町2-3-3 TEL.0566-23-3240
URL: http://www.midori-keiei.com

大正六年から
受け継がれる
老舗の味

金トビ

株式会社 金トビ志賀 0120-490-160
〒448-0032 愛知県蒲郡市丸山町4-38 http://www.kintobi.co.jp

iPadでビジネスが
劇的に変わる

青果・魚市場からグローバル企業まで
働き方の大改革進行中
iPadでの課題解決はお任せください

iii 株式会社 三愛企画

〒441-1113 豊橋市東森岡1丁目2-5
TEL.0532-88-0556(代) FAX.0532-88-5559
http://www.iii-planning.com

山本哲司特別顧問が
蒲郡市名誉市民に
推挙されました

蒲郡市議会12月定例会において、本所特別顧問の山本哲司氏に名誉市民の称号が贈られました。

名誉市民は、市民及び市民であつた方や蒲郡市に縁の深い方で、政治、経済、文化等を通じて公共の福祉の増進に多大な貢献をされ、中でもその功績が特に大きいと認められる方を、市長が推薦し市議会での同意を得て推挙されます。

この度、山本特別顧問は蒲郡市議会12月定例会で、満場一致にて推挙されました。

議員異動

一号議員江間忠ウッドベース株式会社前取締役社長沼田敦生氏の異動により、新取締役社長の中野喜隆一氏が就任。



中野喜隆 氏

第60回 三河産地の繊維総合展示会
テックスピジョン2014ミカワ開催しました



蒲郡の繊維業界の祭典「テックスピジョン2014ミカワ」が、11月21日（金）～11月22日（土）の2日間、蒲郡商工会議所をメイン会場に開催されました。

このイベントは、蒲郡市、蒲郡商工会議所、三河繊維産元協同組合、三河織物工業協同組合、東三河染色協同組合、中部繊維ロープ工業協同組合が共催し、三河産地の繊維産業の活性化に向けた繊維総合展示会です。

今年のテーマは「創造／CREATIVE」。ひとりひとりの創造が動かす三河産地企業の開発製品が一堂に会した「創造／CREATIVE」ブースの他、「三河産地のワザ」ブースでは、生地を五重や六重に織り

上げ、やわらかな風合いが特徴の多重織ガーゼが紹介されるなど、新しい発想でオリジナリティあふれる三河産地のものづくりを感じる展示となりました。また、「こんな繊維があつたらいいな」ブースでは、蒲郡市内の小学5年生が考えた自由な発想でワクワクするアイデア作品385点が展示されました。

サテライト会場の蒲郡市生命の海科学館では、体験イベント「クラフトワークショップ」が行われ、ロックミシンでハンカチをつくる縫製体験やニードルとわたわたで作ろう！MYお掃除棒／講座などで繊維をより身近に楽しみました。

11月21日（金）には、大正紡績株式会社繊維事業本部長の近藤健一氏を講師に、「世界に通用するエシカルファッション」をテーマとした産地活性化講演会が開催され、世界のトレンドとなつている、人にやさしく地球にやさしいエシカルファッションを紹介いただきました。

この他、趣味とふれあいの手工芸展では、暖かみ溢れる製品の展示・販売が行われ、毎年好評の産地バザールでは、地元メーカーによる産地ならではの品揃えと、お値打ち価格に早い時間から多くの来場者が訪れ賑わいを見せました。

是蔵(有石黒商店)が
全国推奨観光土産品審査
会で日本観光振興協会
会長賞を受賞

是蔵(有石黒商店)は、第55回全国推奨観光土産品審査会(主催・日本商工会議所・全国観光土産品連盟)の菓子部門へ「東三河味めぐり・うまいだらぼっち」を応募し、見事「日本観光振興協会会長賞」を受賞されました。

全国推奨観光土産品審査会は、全国各地の優れた観光土産品を「全国推奨観光土産品(菓子、食品、民芸、工芸の4部門)」として推薦することにより、観光土産品の発掘・育成・振興等に寄与することを目的に毎年実施されるコンテストです。

日本観光振興協会会長賞は、厚生労働大臣賞、日本商工会議所会頭賞、全国商工会連合会会長賞に次ぐものであり、菓子部門429点の応募の中から選ばれました。

販売元 (有)石黒商店
蒲郡市三谷町東4-3
0533-7516070

東三河味めぐり
うまいだらぼっち



定価：2,000円(税抜)

AXA アクサ生命 redefining / standards 保険を「再定義」する アクサの医療保険シリーズ

一生保障の医療保険 プライム120 ゴールド	一生保障の医療保険 プライム120	先進医療 まるごとサポート
一生保障の医療保険 OKメディカル	治療保障のがん保険	アクサのメディカルアシスタンスサービス

あしたも、そのさきの未来も、あなたに笑っていてほしいから。保険のご相談は、アクサ生命へ。
豊橋営業所 〒440-0075 豊橋市花田町石塚42-1 TEL 0532-55-8070
AXA-A1-1309-2617/9F7

文具&OA機器のトータルアドバイザー

株式会社鈴木文具

OA機器・オフィス用品はBMセンターへ
蒲郡旭町7-17 ☎ (0533) 69-3348

日本国際工作機械見本市
視察研修会を実施

平成26年11月1日(土)〜2日(日)に、本所金属鉄工部会・蒲郡技術科学振興会・蒲郡鉄工会の3団体の主催で、日本国際工作機械見本市の視察研修会を実施しました。ものづくり関連企業を中心とした23企業・団体の26名で、早朝8時に蒲郡商工会議所を出発し東京方面に向かいました。

初日は、横浜赤レンガパーク、三菱みなとみらい技術館を見学し、その後の懇親会で親睦を深めました。2日目の日本国際工作見本市の視察では、世界の最先端工作機械やその関連機器等の展示ブースに参加者は熱心に見学していました。



三菱みなとみらい技術館にて撮影

現場班長等の
技術講座を開講

平成26年11月4日・18日・25日・12月2日・9日(火)の全5回、蒲郡技術科学振興会主催で、機械加工関連企業等の若手中堅技術担当者(現場班長等)を対象とした講座が、過去最高の95名の受講者により開講しました。

講師には、村上技術経営研究所の所長村上良彦氏、愛知工科大学の准教授半田毅氏・准教授野村良雄氏・技術員向山恵三氏を招き、生き残れるか日本ものづくりとして①穴加工工具編、②ミリング工具編、③メカトロ技術者からみた最低限の電気回路の見方、④トヨタ生産方式5Sムリムダムラ、⑤油圧・空圧機器の構造とトラブル解決法として機器の構造と油圧・空圧回路図の見方等のテーマで、実際の現場で役立つ知識を学ぶことを目的とし、受講者は熱心に話を聞き勉強していました。



生き残れるか日本のものづくり
(1) 講座風景

蒲郡警察署へ
年末慰問激励をしました

平成26年12月5日(金)、本所の小池高弘会頭、村松敏夫専務理事が蒲郡警察署の小嶋哲也署長を訪問し、年末慰問激励事業を行いました。

本事業は、愛知県警察官友の会による年末特別警戒に対する慰問事業として実施され、慰問品のカップラーメン140個を贈呈後、市内の近況について情報・意見交換が行われました。

冒頭、小池会頭は「全国ご当地うどんサミット」へのご協力を感謝の意を述べ、小嶋署長からは「蒲郡市は治安が良いため、防犯意識が低い方もいますので、啓発活動を行い防犯意識を高めていきたい、また、防犯カメラの設置促進にも力を注ぎ、より安全・安心な街にしていきたい。」との意見がありました。

小池会頭からは「市民生活、市内企業の活発な事業活動、観光地としての事業は、蒲郡警察署に治安維持を継続して頂き、安全・安心な街蒲郡が維持出来ているからであり、大変感謝しています。今後も継続した治安維持をお願いします。」と要望が出されました。



後にも継続した
治安維持をお願い
します。」と要望が
出されました。

㈱ニデックの藤原雄司氏が
愛知県優秀技能者表彰を受賞
されました

愛知県では、技能者に対する社会一般の認識を高めるとともに、その社会的地位及び技能水準の向上を図るため、毎年、優れた技能を持ち、その技能を通じて社会に貢献された方を「愛知県優秀技能者」として表彰しています。

今回、本所会員企業である㈱ニデックの藤原雄司氏が優秀技能者として表彰されました。

藤原氏は、長年、金属部品の機械加工業務に従事し、特級技能者として高難易度の機械加工に精通し、製造工程の集約化や多数の改善提案、外部指導の実施等、技能者として多くの実績を残しています。



㈱ニデックにて撮影

藤原氏コメント

「今後もより一層、機械加工技術者としての技能を磨きつつ、若手技術者の育成にも力を注いでいきたいと思えます。」

第10回愛鉄連ボウリング大会
蒲郡鉄工会が団体戦
で準優勝・3位

愛知県鉄工連合会主催のボウリング大会が、平成26年11月30日(日)に岡崎市の「サンボウル」において、23チーム69名の参加者のもとに開催されました。

当日は、各地区を代表して、近藤蒲郡鉄工会会長等による始球式に続いて競技が開始されました。

蒲郡鉄工会からは、2チームの6名が参加し、日頃の腕前を競った結果、団体戦は1789ピンで蒲郡鉄工会Bチームが準優勝、同Aチームが1723ピンで3位となり、昨年に続き好成績を収めました。

なお、団体優勝は、豊田市鉄工会チーム小島の1794ピンでした。



鉄工会の選手と役員の皆さん

言葉の力



「平穩」


何気ない日常の穏やかさを大切にし、問題の中においても、穏やかな心構えで臨もう。

書道家 武田 双雲

「マスコミに売り込むためのチェックポイント」
全国各地で、新商品や特産品などの開発についてお話を伺うことや、相談をさせていただく機会があります。その際によく話題になるのが「テレビや雑誌で取り上げてもらえないだろうか」ということです。直接「記事にしてください」と頼まれることもありますが、しかし、商品を出されただけでは記事にすることはできません。今回は、取り上げにくい理由と、どうすれば取り上げやすくなるのかをまとめておきたいと思えます。「敵



武田 双雲
たけだ・そううん



1975年 熊本生まれ。NHK大河ドラマ「天地人」の題字などを揮毫。日テレビ「世界一受けたい授業」など多数のメディア出演。著書に『上機嫌のすすめ』などがある。

を知り、「己を知る」ところから戦いは始まるのです。
静岡県焼津市の「シーラック」は、かつお節などが中心の水産加工食品会社です。新規事業で「バリ勝男クン。」というスナック菓子を開発しました。企画・宣伝を担当した同社の長谷川英則さんによると、ターゲットに想定した高校生が接触しそうな雑誌やテレビ番組、地元のラジオ局の番組にせつせと売り込みの手紙を書いたそうです。取り上げてくれたラジオ番組には社長を生出演させたり、地元のサッカースタジアムでサンプルを配ったり、キャラクターの着ぐるみをつくったり、地域限定でユニークなテレビCMをつくって集中投下したりと、話題づくりに努力したと言います。そのかいあって、地元はもとより、首都圏進出も狙える地域発のヒット商品に育ちました。この開発ストーリーは同社のWebサイトで公開されているので、これから何かをしようとしている人はぜひ参考にしてほしいと思えます。

雑誌の編集部には、毎日いくつもの新ネタが入ってきます。売り込みもひっきりなしにありますが、その中で、「これは！」と注目されるためには、分かりやすい特徴や面白さが必要で、私自身の経験で言うと、送られてきた手紙が手書きであったり、サンプルが同梱されていたりと「なんとかして目立とう」と努力しているものには、すぐ目が行きます。また、紹介文やプレスリリースも、分かりやすいものこそでないものの差が激しいのが現実です。記事を書きやすいように、特徴や競合関係が明確に整理してあると、採用される確率が高くなると思います。

プレスリリースをつくる作業には、プロジェクトや経営戦略をチェックする手法の「SWOT分析」と似た考えが必要です。「強み(Strength)、弱み(Weakness)、機会(Opportunity)、脅威(Threat)」の4つをきちんとチェックして文章にまとめることは、マスコミに売り込み攻勢をかける前に、ぜひやっておきたい作業です。事業のチェックとともに、一度、売り込み用のプレスリリースをつくってみましょう。

日経BPヒット総合研究所
上席研究員 渡辺 和博

高橋進の経済ナビ

「消費税再引き上げの延期決定・デフレからの脱却を最優先に」

来年10月からの消費税の再引き上げについて、安倍首相は1年半延期することを決断し、そのことも含めて安倍政権に対する信を問うとして、衆議院を解散することを発表した。

消費税の再引き上げ延期の是非については、さまざまな議論が出ていた。景気状況に一喜一憂して一度決めたことを覆すようでは、政治や財政に対する信認が失われてしまう恐れがある。とりわけ日本の財政に対する信認が無くなれば、コントロールできない金利の上昇を招く恐れがあるとの指摘があった。また、消費税引き上げ分を財源として少子化対策など社会保障の充実が予定されておき、これも後ろ倒しになってしまふことに対する批判もあった。

他方で、現在は15年以上続いたデフレからの脱却に向けた重要な局面であり、ここで無理に増税をして景気の大悪化や腰折れを招くことになれば、せっかくのデフレ脱却の芽を摘んでしまいかねない。そうなれば、そもそも期待している増税増も実現しないという意見が増税延期派からは出ている。

のであろうか。安倍政権下で景気回復を主として支えてきたのは個人消費である。その個人消費は消費税引き上げによる落ち込みからの回復が思うように進んでいない。7、8月の天候不順が影響していることは間違いないが、原因はそれだけではない。今年の春闘で多くの大企業でベアが行われたことや、人手不足といわれるほど雇用が拡大していることから、勤労者の名目の所得は上昇している。しかし、その一方で消費税の引き上げもあつてそれよりも物価の上昇の方が大きいため、実質所得が目減りしていることの影響が大きいと見られる。とりわけ低所得層や地方、子育て層などに影響が強く出ている。地方や中小企業で賃金や雇用の改善が遅れていることに加え、ガソリン価格の上昇などから物価上昇も地方の方が相対的に大きくなっている。

これを裏付けるように、先日発表された7、9月期のGDP成長率は、大方の予想よりも大きく下の外れ、マイナスになった。個人消費の戻りが鈍かったことに加え、企業が積み上がった在庫の整理を余儀なくされたことが影響している。

こうしたことから、政府は、まず低所得層や地方など脆弱（ぜいじゃく）な層にてこ入れすることが先決であるとして、家計を直接支援し、かつ即効性のある地域商品券などの配布を検討している。他方で、公共事業は景気刺激策の定番であるが、消費の下支え効

果は限られていることから、基本的にこれ以上の積み上げは行わない方針と見られる。その上で消費税の引き上げを先送りすることで、景気の回復が続いて賃金が上昇し、国民の懐が暖まるのを待とうというのが、安倍首相の消費税再引き上げ延期の背景である。

ただし、こうした政策変更の最大の難関は、財政に対する信をどう維持するかだ。必要な増税をだらだらと先延ばしして財政を悪化させることにならぬのか、という疑問に対し、安倍首相は次回の引き上げは先延ばししないと明言した。しかし、そうならば社会保障の充実に必要な当面の支出をどう手当てするのか、といった疑問が湧いてくる。これに対しては、予備費の活用などさまざまな手段で、何とか必要な財源を確保するとしている。財政の健全化に向けて、来年までにさらに踏み込んだ答えを出すことも明確にした。

次回の引き上げを先延ばしするようないかにしないためには、首相の約束だけでなく、そもそも日本経済が増税を跳ね返せる強靱（きょうじん）な体質になる必要がある。そのためには成長戦略の一層の強化が求められる。いずれにしても、増税延期は政府にとってやるべきことを固め直すチャンスでもある。

日本総合研究所
理事長 高橋 進
(12月1日執筆)

伊藤光学工業株式会社
眼鏡レンズ・コンタクトレンズ・光学機能部品製造

愛知県蒲郡市宮成町3番19号 郵便番号 443-0041
TEL <0533> 69-3311 (代) FAX <0533> 67-3188

伊藤光学グループ

東海精密工業株式会社 愛知県蒲郡市 光学プラスチックの設計・成型・成形・コーティング
株式会社 ティー・エス・エル 東京都墨田区 メガネレンズ小売店への販売
株式会社 伊藤オプティカル (本社) 愛知県蒲郡市 メガネの小売「メガネで遊ぶ」txg 店展開
(豊橋) 豊橋広小路店 <http://www.fxg.co.jp>
株式会社 エツミ光学 福井県鯖江市 眼鏡レンズ・サングラスなどへのコーティング

一心を込めた安全サービスで 安心して暮らせる社会を—

TTK **豊田東海警備グループ**

豊田東海警備株式会社
日本信託警備株式会社
CEO 佐々木 義祐
豊田東海社長 酒井 法文
日本信託社長 梅田 重則

グループ本部 〒443-0043
愛知県蒲郡市元町4番3号
TEL 0533-68-0777(代) FAX 0533-66-1005

蒲郡クラシックホテル
GAMAGORI CLASSIC HOTEL

TEL.0533(68)-1111 <http://www.classic-hotel.jp/>

ISO 14001 BUREAU VERITAS Certification

ISO 14001 認証取得

当社は循環型社会を目指して 金属回収に全力を注ぎます。
製鋼原料・非鉄金属
産業廃棄物収集運搬業
産業廃棄物中間処理業

三河物産株式会社
代表取締役 細井 幸一
〒442-0061 豊川市穂ノ原3丁目14番地8
電話 0533-86-8138(代) FAX 0533-86-8924

◆2月の商工相談日◆ (無料です。12時～13時休憩)

◎担当の都合により、日時を変更する場合がありますので、前もって電話を下さると好都合です。(TEL0533-68-7171)

相 談	相 談 日	担 当	相 談	相 談 日	担 当
経 営 I (予 約 制)	随時開催	中小企業診断士	日本政策金融公庫 中小企業事業(予約制)	随時開催	日本政策金融公庫 岡 崎 支 店
経 営 II (予 約 制)	17日(火) 10:00～12:00	蒲信経営相談センター 中小企業診断士	日本政策金融公庫 国民生活事業(予約制)	19日(木) 10:00～12:00	日本政策金融公庫 豊 橋 支 店
特 許	27日(金) 13:00～16:00	尾崎 弁 理 士	愛知県信用保証協会	20日(金) 13:00～16:00	愛知県信用保証協会 東 三 河 支 店
年 金 相 談	12日(木)・26日(木) 9:30～15:30	豊橋年金事務所	下請取引あっせん (予 約 制)	随時開催	(公財)あいち産業 振 興 機 構
法 律 (予 約 制)	4日(水) 13:00～16:00	坂 口 弁 護 士	税 務	10日(火) 13:00～16:00	東 海 税 理 士 会 豊 橋 支 部
登 記・測 量	13日(金) 13:00～16:00	司 法 書 士 土 地 家 屋 調 査 士	※このほか、労働保険、小規模企業共済、経営セーフティ 共済等の相談は随時行っています。		

経営Ⅰは、仕入れ・販売計画、生産計画、後継者対策、企業診断など 経営Ⅱは、経営改善計画・経営革新計画・新規事業経営計画策定など
予約制の相談は前もってご連絡下さい。

会員ニュース

ニューズ! ~9月に港町から移転しました~
三谷北通に新店舗オープン!!

八丁味噌 菜めし田楽 ままや



八丁味噌菜めし田楽定食 1,500円(税込)
[とうふ田楽・菜めし・お吸い物・小鉢2品・お漬物・デザート]

Q. 事業の内容を教えてください

平成11年に蒲郡市港町で創業し、現在は三谷北通に移転して菜めし田楽などのお食事が楽しめる飲食店を運営しています。

Q. お店のニュースを教えてください

港町の空き店舗を借りて創業以来営業してきましたが、区画整理の影響によって営業ができなくなっていました。一時は廃業も考えましたが、お店に対する熱い想いと、当店に通っていただいているファンの方の期待に応えたいと思い、9月に念願でもあった自分のお店を三谷北通にオープンすることができました。

Q. 新店舗の魅力を教えてください

客席数はゆったりとした4人掛けや6人掛けのテーブル席とお座敷が合わせて34席とカウンター席が5席あります。駐車場も店の前に5台と向かい側にあるカフェテラスメルヘンさんとの共同駐車場12台が利用できます。店内の内装は机やイ



スなど木材を多く使用しているので、新鮮な木の香りを楽しむことができ、昔からの常連さんや新規のお客様にも好評です。

Q. お店の特徴は何ですか?

当店の田楽の味噌は5～6時間じっくりとかき混ぜて仕込んでおり、他にはない極上の味を提供しています。菜めし田楽定食とみそ煮込みうどん定食、湯豆腐定食が当店の人気メニューです。湯豆腐定食などにも使用しているだしにもこだわっています。化学調味料は一切使用せず、北海道利尻産の昆布と上質なかつお節でだしをとっており、シンプルでおいしく体にやさしいお食事を提供しています。

Q. 読者の方へメッセージをお願いします

年齢・性別問わず愛されている当店のお食事を一度お召し上がりください。田楽をメインに楽しみたい方は、田楽・菜めし・お吸い物・お漬物・デザートのを1,000円(税込)で提供もしております。新メニューの煮込みハンバーグもご好評いただいています。



八丁みそ煮込みうどん定食 1,500円(税込)

【事業所概要】

事業所名：八丁味噌 菜めし田楽 ままや
所在地：蒲郡市三谷北通2丁目193-1
(カフェテラスメルヘンさん前)

代表者名：野々山 英子
電話番号：0533-69-5258
営業時間：11:00～14:30、17:00～21:00
定休日：火曜日

『会員ニュース』掲載事業所募集中!!

新商品の開発や店舗改装などをPR出来ます。掲載を希望される事業所は、本所広報担当までご連絡下さい。

掲載対象：PRしたい情報のある事業所
掲載数：1～2事業所
掲載料：無料
お問合せ：蒲郡商工会議所 広報担当
TEL 0533-68-7171